

人権啓発映像教材 上映会



「見上げれば」 2025年作品／上映時間 34分

社会におけるひきこもりと人権 ～誰もが支え合える社会の実現をめざして～



ひきこもりの背景や状態は人それぞれですが、長期化すると社会や人に対する恐怖感が強まり、本人や家族の人生に深刻な影響を与えます。就職・再就職の難しさ、家族もどうしていいかわからず心身が疲弊するなど、その苦悩は計り知れません。

さらに、地域社会との関わりが乏しく存在が見えづらいため、家族だけで悩みを抱え込む現実があります。

このドラマでは、できるだけ早い段階で適切な支援につながることの重要性、信頼できる他者とのつながりや、寄り添ってくれる人のいる「居場所」が回復のきっかけになることを伝えます。

企画：兵庫県・公益財団法人兵庫県人権啓発協会
企画協力：兵庫県教育委員会
制作：東映株式会社

参加無料
申込不要

2026 1.9(金) - 1.10(土)

午後1時30分～3時30分 (繰り返し上映)

会場：鳥取県立人権ひろば21“ふらっと” 交流スペース

ふらっとHP



◆鳥取県立人権ひろば21“ふらっと”

〒680-0846 鳥取市扇町21 鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館)2階

◆お問い合わせ先

☎ 0857-27-2010 ✉ furatto@tottori-jinken.org



県民ふれあい会館の駐車スペースが満車の場合は「日本海新聞本社ビル駐車場」をご利用ください。
駐車券を提示くだされば、利用時間に合わせて無料券をお渡します。
※駐車券を提示いただけない場合はお渡しできませんのでご注意ください。